



その想い



第11号

発行人：谷泰智
30年3月1日発行

★ 薬師如来の御札をお渡します。

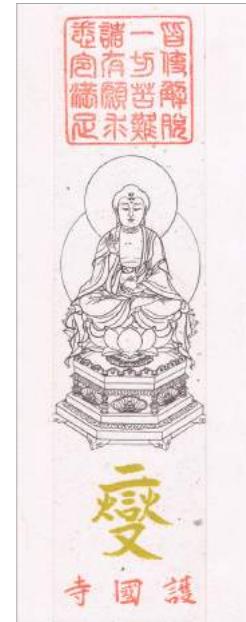
檀家皆様ご承知の通り、毎年年末には来る次の1年の家内安全をご祈願した不動明王の御札をお配りしています。

そしてこの度、新たに薬師如来の御札が完成致しました。そもそも、この御札を作るにあたって、御縁のある仏画師さんにわざわざ描いていただき、そこに中山健さんの手によって精魂込めて刻まれた、薬師瑠璃光仏本願功德経の経文を一枚一枚手押ししております。

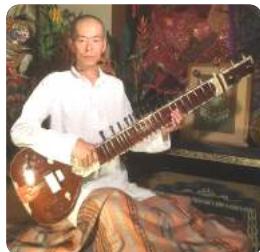
下部にあります、あまり目にしない漢字は『燮』（ショウ）と読み、字体を唐の時代の五絆文字にして私が手書きしました。燮には、和らげる・和らぐという意味があり、体調はもとより、感情や精神のバランス、さらには様々な人間関係や物事一切がより良く調和するという意味が込められています。

お渡しに関しましては、原則、毎月28日の護摩に参加していただいた方に無料でお渡し致します。

全国的に見ても、大変貴重な御札であると自負しております。是非28日の護摩にお参りいただいた上、お手元にお納め下さい。



★ 3月21日、献茶彼岸会に是非お越し下さい



ケンチャヒガシエ
今年で第3回目となりました護国寺の献茶彼岸会、檀家様はもとよりたくさんの方々にお越しいただきたく、新たな趣向を凝らし準備を進めております。

当日は春分の日の祝日、ちょうど彼岸の中日にあたります。お献茶自体は午後の2時から、続いてインド古典音楽のシタール演奏会を開きます。

皆様に御縁のある故人様に対してお抹茶とお菓子をお供えし、その後シタールの音色に包まれながら、供養の想いを故人様に手向けます。

★ 仏教を深く学べる勉強会、4月8日から始まります

「仏教を学ぶのならば、何よりも先ずは信仰心がなければ始まらない」という常識を敢えて払拭し、特に信心というものを意識せずに仏教の入り口を覗ける勉強会を月一で開きます。

場所としては、皆様がお集まりに都合の良い大きな公民館を借りたかったのですが、やはり宗教的な使用にあたるとの判断から、護国寺本堂での開催ということになりました。

第一回目の4月8日は御釈迦様の誕生日ということもあり、ささやかな花祭りを兼ねて般若心経の解説を予定しています。全体の時間としては2時から4時過ぎまで、椅子も構え甘茶の御接待もありますので、勉強と銘打たれていますがお気軽にご参加下さい。

どなた様でも、僅か2時間足らずの時間で般若心経の意味がかなりお解りいただけるはずです。

★ お笑い芸人笑い飯・哲夫さんの講演会があります



高知県佛教青年会の主催による、第36回お花まつり文化講演会が5月9日（水）午後2時から、県民文化ホール（グリーン）にて開かれます。

今年は、テレビでもお馴染みの吉本お笑い芸人であられる笑い飯・哲夫さんが講師として壇上され、『おもしろ佛教講座』と題した約1時間のお話を披露して下さいます。

入場は無料です。楽しく抱腹しながら仏教が学べる又と無い機会ですので是非とも足をお運びください。

★回りて向かう

仏さんの種類って？



一言に『仏さん』と言っても、世間ではいろんな意味に受け取られます。本来的な意味としては、『仏=悟りを開いた存在』が基本なのですが、そうは言っても実際のところは、寺院などに祀られた仏像の総称としてや、あの世を縦べる神様のような存在としてや、さらには亡くなった人の隠語として等、かなり広い意味で認識されています。

本来の意味に忠実に従うならば、仏さんとは御釈迦様や阿弥陀様や大日如来ということになってしまいますが、それではせっかく多彩な日本仏教が少々味気ないものになってしまいます。そこで今回は、〇〇仏・〇〇如来・〇〇菩薩・〇〇明王・〇〇天・〇〇善神など、仏教に登場するたくさんの崇拜される対象としての一切を『仏さん』として、その多岐に渡る種類や分けられ方について説明致します。

① 仏・如来

如来とは、サンスクリット語でタターガタ（真理から祈る人の心にやって来る者）が意訳されて『来るの如し』という漢字2字に集約されたものです。

如来の代表は何と言っても仏教の開祖であるお釈迦様です。参考までに言うと、釈迦の十号とも呼ばれるように、御釈迦様の敬称には10種類ほどが数えられ、釈迦如来と呼ぶ以外に釈尊や仏世尊などと呼ばれることもあります。

あくまでも方便として順位を付けるならば、仏さんの中で最高のクラスを意味します。大日如来、阿弥陀如来、薬師如来などが有名です。

阿弥陀如来



② 菩薩

菩薩とは『ボーディサットヴァ』が音写され菩提薩埵となり、それがさらに半分の表記にされたもので、その原義は『悟りを目指す人』です。付け加えると、自分よりも先ず他の人を悟りへと渡す為に衆生に紛れ、広く奮闘する存在を意味します。

ちなみに、観音様で有名な觀世音菩薩は、この世に生きる人々の苦しみの声（音）を観る菩薩と言う意味です。音を観るとは、その音の源を聞き分けるほど近くに寄り添ってくれる存在を意味します。

また、同じく有名な地蔵菩薩は元のサンスクリットで『クシティガルバ』（大地に宿された大きな慈悲）を表し、さらにガルバが胎内を意味することから連想されて、水子地蔵などでも知られているように、子どもたちを守る存在として篤い信仰が定着しました。

千手觀音



アイゼン
愛染明王

③ 明王

非暴力を掲げる仏教ではありますが、怒りに満ちて敢えて怖そうな武器を持つているのが明王の特徴です。

護国寺の本尊でもある不動明王を始め、例外的に武器を持たない孔雀明王、夫婦円満の御利益があるとされる愛染明王、さらに京都などではトイレに祀られることも多い烏枢沙摩明王などもあります。目を合わすのが躊躇われるほどに出で立ちですが、これは恨みつらみからの憤怒ではなく、また人を殺める為の武器でもなく、あくまで人々を救済するための一方便の姿なのです。

とりわけ不動明王については、教えを聞き難いある種の人々の為に、大日如来が姿を変えて現れ出たものとして真言宗や天台宗では特に信仰が盛んです。



ビシャモンテン
毘沙門天

④ 天・護法善神

最後に、護法善神とも呼ばれる諸天ですが、端的に言うとこれらは元々インドの神話に登場する神々が仏教に取り入れられたものです。『神様でありながら仏さん』な訳ですが、有名なものとしては飛鳥時代の伽藍の中に東西南北に則して祀られた四天王や、インドラの神である帝釈天、さらにはヒンドゥー教に於いて最高神とされるブラフマンとしての梵天などがあります。

さらにこの他にも、〇〇明神や〇〇権現という重要なものもありますが、こちらは『神仏習合』という話に絡めて、またの機会に譲りたいと思います。

※

四天王の中の北方
多聞天の別名



★ 檀家さんに聞く



今回の檀家様は日高村能津地区長畠にお住いの畠山博信さんをご紹介します。

畠山さんは長年に亘って能津地区の祭りやボランティアを盛り上げて来られ、近年では仁淀川屋形船の乗船ガイドを初めてとして、地域の活性化に尽力されています。

日本一の透明度を誇り、全国にも名の知れた仁淀川ですが、地元に住んでおられる方々にはこの美しい川が当たり前過ぎていて、毎日何気に素通りしてしまっているものです。

いつも気さくで明るいムードメーカーの畠山さんから、屋形船ガイドに携わる想いや、この川の恵みを受けて育った少年時代の話など、味わい深いお話をたくさん伺ってきました。

ガイドブックを隅から隅まで読まれたらワシがやりにくいきねえ。なんて冗談いながらお客様を笑わせゆうがよ。(笑)

ガイドはもう始めて4年になるけんと、もともと自分からやるつもりは無かったがよ。能津にこういうものの(屋形船の発着所)が出来て、そこからガイドの研修言う話がきてよね、まあ地元のことやき話ばあでも聞きに行っちゃらないかんってやりゆう内に、流れの中でガイドになってしもうたがよ。でも実際やってみたらまんざらでもないで。(笑)

やっぱり人と人が接するわけやき、学識がどうこうじゃなくて、「心をオンからオフに切り替えてゆっくり楽しんで下さい。」っていう自然体が大事よねえ。自分はいつもあんまり構えんづつ裸で飛び込むがよ。自分が構えちよったら相手も構えるきね。構えられたら話にならんき。ようは楽しまさないかんがよ。今はネットとかで学問的な情報は何でも手に入るけ、それよりも地元の者しか知らん昔の事とか自然のこととかを面白可笑しく話しちゃるほうがずっと良いがよ。小さなお子さんにはライフジャケットが貸し出されます。

当然、最終処分場エコサイクルのこともお客様には聞かれる。日本一の清流で通っちゅう仁淀川のすぐ側に建っちゅうのは如何なもんかと思われるかもしけんけど、この川は伊野町や土佐市の水源ながやき、ざつとしたことはしちゃあせん!と、ちゃんと説明しゆう。止むを得ずあそこに建てられはしたけど、いろんな分裂も乗り越えて日高村が請け負うて頑張りゆうがや言うてね・・・。

まあ、それでもワシの子どもの頃に比べたら、川の生き物が減ったねえ・・・。手長エビらあは20分の1よ。当時はカニらあも上手に仕掛けて引き上げたら自分が後ろにどてっこけそうになるくらい沢山獲れた。

昔は親父の炭窯を手伝いよって、お昼頃になったら「おい、魚突いてこい。」って言われて山から下りて川に入つてばっと魚を捕まえよった。網はその当時高価やったき子



どもは使えれんかった。それで一番手っ取り早く突いて獲れるのが浅瀬におけるフチガマ(アイキリ)やったがよ。

それは鮎を食べる魚で、今でこそ稀少やけど昔は大きいのがたくさんおったがよ。今思えば最高のお昼ご飯よねえ。だって皆が美味しいって言う鮎を食べるフチガマはもっと美味しいがやき。(笑)

でも、今でこそガイドやボランティアで家を出ることが多いけど、やっぱり基礎は家庭ながで。家庭を楽しく円満に治め、そこから地域・村・県・と広がって国を治めることに繋がるがやきねえ。おもしろきこともなき世をおもしろく、の精神で何事も自分がどう捉えるかで変わってくるがよ。坊さんら高知の若い人もそんな気持ちで頑張ってほしいね。



屋形船に関するお問い合わせは
0889-24-6988まで



お経のことば



無想の法身。虚空と同體なれば其の住處
無し。但衆生の心想の中に住したまう。

仏説聖不動經

訳 聖護院門跡藏版より

今回は護国寺の本尊でもある不動明王の徳を讃える『不動經』を紹介します。

歴史的背景を踏まえた上で敢えて言うと、このお経はおそらく日本で作られたものです。そう聞くと、『仏説』とあるのは偽りではないか？と疑われる方がいらっしゃるのは当然のことですが、「そもそも仏教は御釈迦様お一人に収斂されるものではない。」とよく言われているように、不動經は平安時代に遡り現在にも連綿と続く日本人の不動明王信仰に支えられた、れっきとしたお経なのです。

『仏説』が付く理由を納得していただくためには、細かい『密教』の話をしなければなりませんので、それはまた別の機会に譲らせていただきます。

さて、本題の上のことを紐解いていくと、これは不動明王とはどんな明王なのかを説明しているわけですが、まず『無想の法身』とは、ありのままの宇宙の相（すがた）のこと、これは不動明王が大日如来の化身であるとされることに依拠しています。

次に、『虚空と同體（同体）なれば其の住處（住所）無し。』ですが、これは不動明王が虚空と同体であり、また『虚空』とはありのままの宇宙に万物が満ち溢れていることを意味し、そこから不動明王の住まう場所とは『Everywhere』、つまり全てに遍在しているという意味になります。

そして、その全てである宇宙とは我々人間一人一人の認識によって存在し得るですから、そこから翻って『但衆生の心想の中に住したまう』（誰もの想いの中にこそ住している）になるわけです。

しかし不動明王は別名を大威怒王とも呼ばれるように、その尊顔は怒りの表情に満ちています。にも関わらず日本では深く信仰され、それは老若男女や時代性を超えて、揺るぎのない正に不動の普遍性としても顕れています。

中でも密教や修驗道に於いては修行専念の本尊として位置づけられ、修驗者は誰もが不動明王の真言を唱え、仏像や御影に向かって礼拝し、その憤怒の尊顔を見つめては自らの弱さを射抜かれ、またそこから精進を継続していく為の激励を貰います。

何も仏教に限らず、『祈り』という形式を伴うあらゆる宗教には、自らの至らなさを省みるという『不完全さの自覚』があり、これに対比して仏や神や真理と呼ばれるものは完全さに据え置かれています。詰まるところ、祈りとはそのふたつの間にこそあり、その頼りない祈りの孤独に寄り添うもの、つまり心想の中に住すものこそが、『内心は慈悲なり』とも言われる不動明王の仏徳なのです。

世間では、正面だから見ると誰もが平気な顔で歩いているように見えて、実は人それぞれがいろんな悩みや苦しみを自らの影の中に引きずりながら歩いています。そんな我々の必死さに呼応するかの如く、不動明王は激しい怒りを以て対面してくれているのです。

「悲しめば悲しむほど優しくなる」という言葉もありますが、そういう極地にある大慈悲の心が、不動明王の怒りとして表れているのではないでしょうか…。

不動明王の『怒り』とは、実は慈悲の反対ではなく、慈悲を呼び起こす『力』なのかもしれません。



☺ 楽しい行事案内 ☺

- 3月21日（水）祝日 献茶彼岸会
- 4月8日（日）から月1回、佛教勉強会
- 每月28日の9時と3時は護摩を焚いています。
お気軽にお越しください。★葬儀の場合や止むを得ず中止有り



本山修験宗 大瀧山護国寺

781-2155

高知県高岡郡日高村九頭291

☎ 0889-24-7244

ホームページ gokokuji.site

いつでも、なんでも、お気軽にお電話ください。